



東京都立八王子特別支援学校

特別支援教育だより

<http://www.hachioji-sh.metro.tokyo.jp/>



令和7年度

第2号

令和7年12月10日発行 校長 畝本美香

●学校間交流について



9月24日に、本校中学部1年生と、八王子市立第六中学校の生徒会役員・有志の生徒との交流で、パラリンピック競技である「ボッチャ」を一緒に行いました。交流では、お互いに応援し合ったり、ハイタッチをしたり、とても有意義な時間を一緒に過ごすことができました。



10月17日には、本校小学部(2・3・5・6年生)が八王子市立第七小学校の運動会の予行練習を見学しました。七小の皆さんの迫力ある演技に、目を輝かせて見入っている児童がたくさんいました。12月には、小学部3～6年生が第七小学校のそれぞれの学年との交流を行います。

●理解推進授業(出前授業)について



第七小学校での出前授業の様子

学校間交流や副籍交流の事前学習として、本校コーディネーターが地域の学校に出向き、理解推進授業を行いました。特別支援学校を知り、特別支援学校に通う児童・生徒への理解が深まることで、地域の小中学校の児童生徒から、「交流が楽しみ」「もっとたくさん一緒に活動したい」「私と同じお菓子が好きで嬉しかった」「特別支援学校について知りたい」「特別支援学校の学校生活は僕たちと同じところがたくさんあった」といった感想を聞くことができました。

●特別支援教育研修会の報告

令和7年7月25日に、八王子市内の就学前施設、小中学校、都立特別支援学校の教職員を対象に、本校を会場にして「特別支援教育研修会」を開催しました。当日は、神奈川県立保健福祉大学の笹田哲教授をお招きし、「ピラミッドメソッドによる子どものできたが増える体・指先の指導のコツ」をテーマにした講演をしていただきました。また、教室見学で本校の構造化の取組を御紹介したり、教材展を見ていただいたりする時間を設け、特別支援教育について理解を深めていただく機会となりました。

来年度も、同じ時期に特別支援に関する研修会を開催予定です。是非、御参加ください。



●本校での取組について

本校では、以下の3点について、児童・生徒全員が持ち、主体的に学校生活を送っています。

① スケジュール



「スケジュール」は、予定を視覚的に示したものです。

今日は何をするのか、次に何をするのか、学校ではどう過ごすのかを示すことで、見通しをもって生活することができます。

② コミュニケーションブック



「コミュニケーションブック」は、伝えたいことを視覚的に示したものです。

1枚のカードでのやり取りから始め、主語・補語・目的語・述語とカードを並べて文章で伝える練習をしています。

③ 教材ボックス



「教材ボックス」は、学習の際、「何を」「どれくらい」「どこまで」やったら終わるのが視覚的に分かるよう、ワークシステムを活用したツールです。

国語算数、国語数学の個別学習の時間に使用しています。

●東京都立八王子特別支援学校は特別支援教育の「センター校」です！

東京都立八王子特別支援学校（以下、本校）は、八王子市（北部地域・中央地域・東南部地域）における特別支援教育のセンター校です。

八王子市における特別支援教育の推進に向け、様々な取組を行っています。

障害の特性に応じた支援の在り方など、相談したいことがありましたら、特別支援教育コーディネーターまで御連絡下さい。（042-621-5500）

● 特別支援学校のセンター的機能とは

特別支援学校が担うセンター的機能には、次のようなものがあります。



他校の教員への支援

小・中学校等の教員への
支援機能



相談や情報提供

特別支援教育等に関する
相談・情報提供機能



児童・生徒への
指導・支援

障害のある幼児児童生徒への
指導・支援機能



連絡や調整

福祉、医療、労働などの関係機
関等との連絡・調整機能



研修への協力

小・中学校等の教員に対する
研修協力機能



施設・設備の提供

障害のある幼児児童生徒への
施設設備等の提供機能

（問合せ先）

東京都立八王子特別支援学校
電話 042-621-5500
東京都八王子市台町3-5-1

副 校 長
支援部主幹教諭
特別支援教育コーディネーター

藤川 明
小暮 佳弘
橋本 綾